

株式会社エイチーム

決算説明資料 FY2019 Q1

2018.12.07

エイチームはインターネットを軸に事業を行う総合IT企業です

IT

マーケット

自動車

不動産

金融

メディカル・ヘルスケア

ライフイベント

エンターテインメント

消費財

人材

⋮

ネット技術・サービス

メディア

広告

プラットフォーム

コンテンツ

IoT

EC

AI

AR・VR

⋮



エイチームの提供サービス



Index

1. FY2019 Q1 連結決算概要
 2. FY2019 Q1 セグメント別事業詳説
 3. FY2019 Q2 進捗
 4. FY2019 業績・配当予想
 5. 中長期的な展望
- APPENDIX A：会社概要
 - APPENDIX B：主な経営指標

1. FY2019 Q1 連結決算概要

2. FY2019 Q1 セグメント別事業詳説
3. FY2019 Q2 進捗
4. FY2019 業績・配当予想
5. 中長期的な展望

FY2019 Q1 会計期間決算サマリー (2018.08-2018.10)

全社

Y/Y増収減益、Q/Q減収減益

- 売上高 : 8,927百万円 (Y/Y 100.3%, Q/Q 95.6%)
- 営業利益 : 484百万円 (Y/Y 50.3%, Q/Q 54.3%)
- 当期純利益 : 257百万円 (Y/Y 37.9%, Q/Q 39.3%)

※ 親会社株主に帰属する当期純利益 (本頁以降同様)

ライフ スタイル サポート

Y/Y大幅増収増益、Q/Q増収減益

- セグメント売上 : 5,173百万円 (Y/Y 130.8%, Q/Q 101.3%)
- セグメント利益 : 642百万円 (Y/Y 116.6%, Q/Q 84.3%)

主要4サービス総じてY/Yで成長、新規サービス投資拡大に伴いQ/Qで減益に

売上高構成比

58.0%

エンター テイン メント

Y/Y、Q/Qともに減収減益

- セグメント売上 : 3,243百万円 (Y/Y 75.2%, Q/Q 88.7%)
- セグメント利益 : 274百万円 (Y/Y 31.8%, Q/Q 43.1%)

既存タイトルが減収傾向にある中、新規が好スタートを切るも寄与は限定的

売上高構成比

36.3%

EC

Y/Y、Q/Qともに減収

- セグメント売上 : 510百万円 (Y/Y 80.5%, Q/Q 89.4%)
- セグメント利益 : -63百万円 (Y/Y -, Q/Q -)

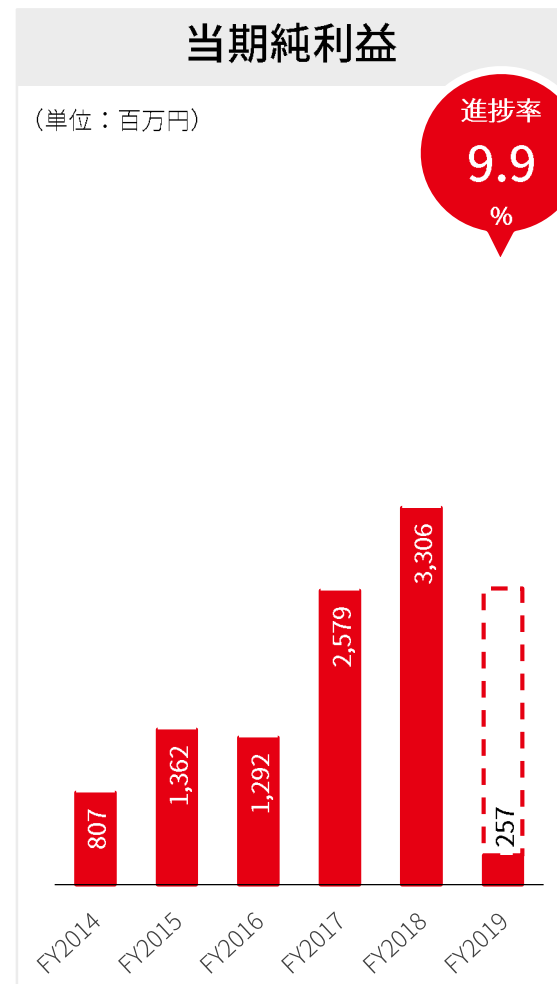
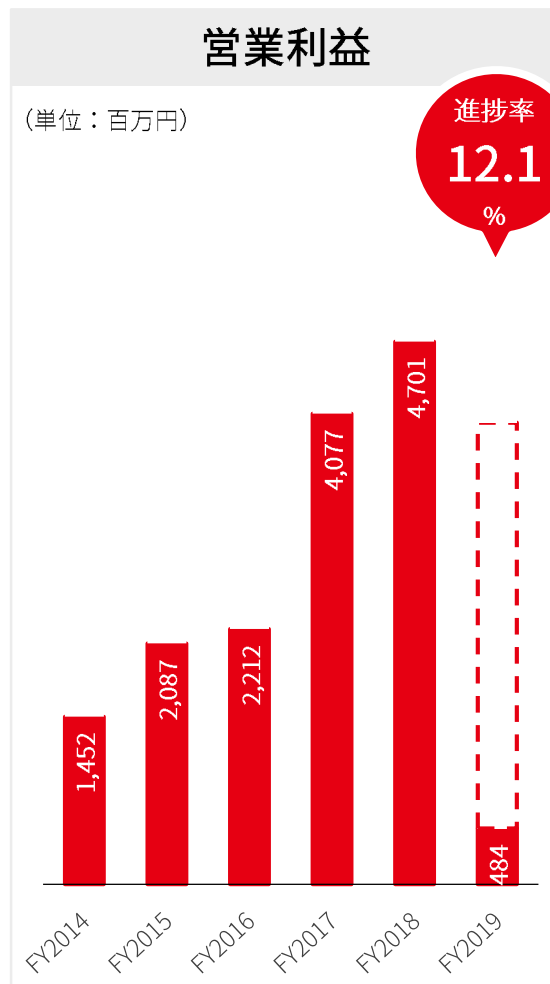
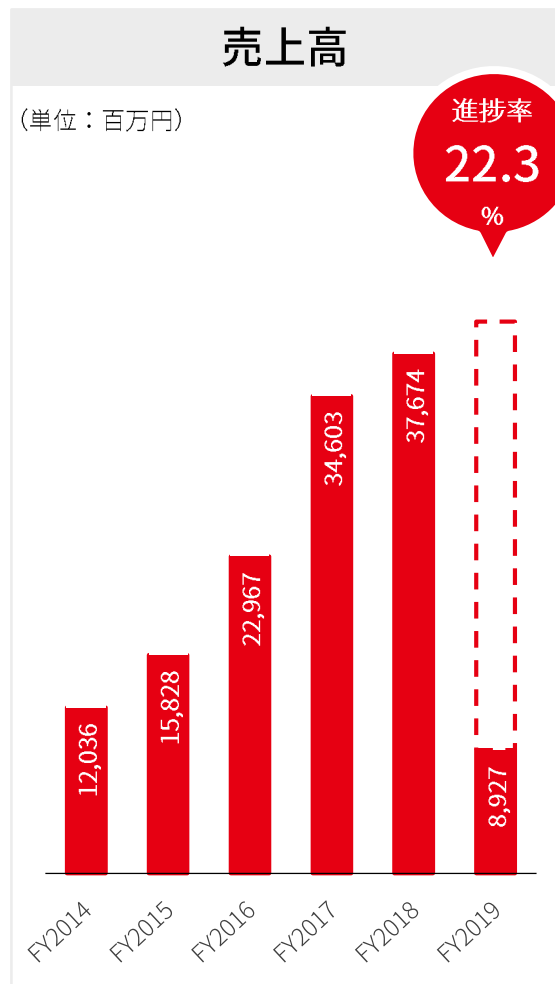
物流オペレーション等、運営の最適化に向けた体制整備を優先した結果、減少

売上高構成比

5.7%

連結業績の推移及びFY2019業績予想の進捗率

■ (参考) 通期予想：売上高 400億円、営業利益 40億円、当期純利益 26億円



FY2019 Q1会計期間業績概要

(単位：百万円)

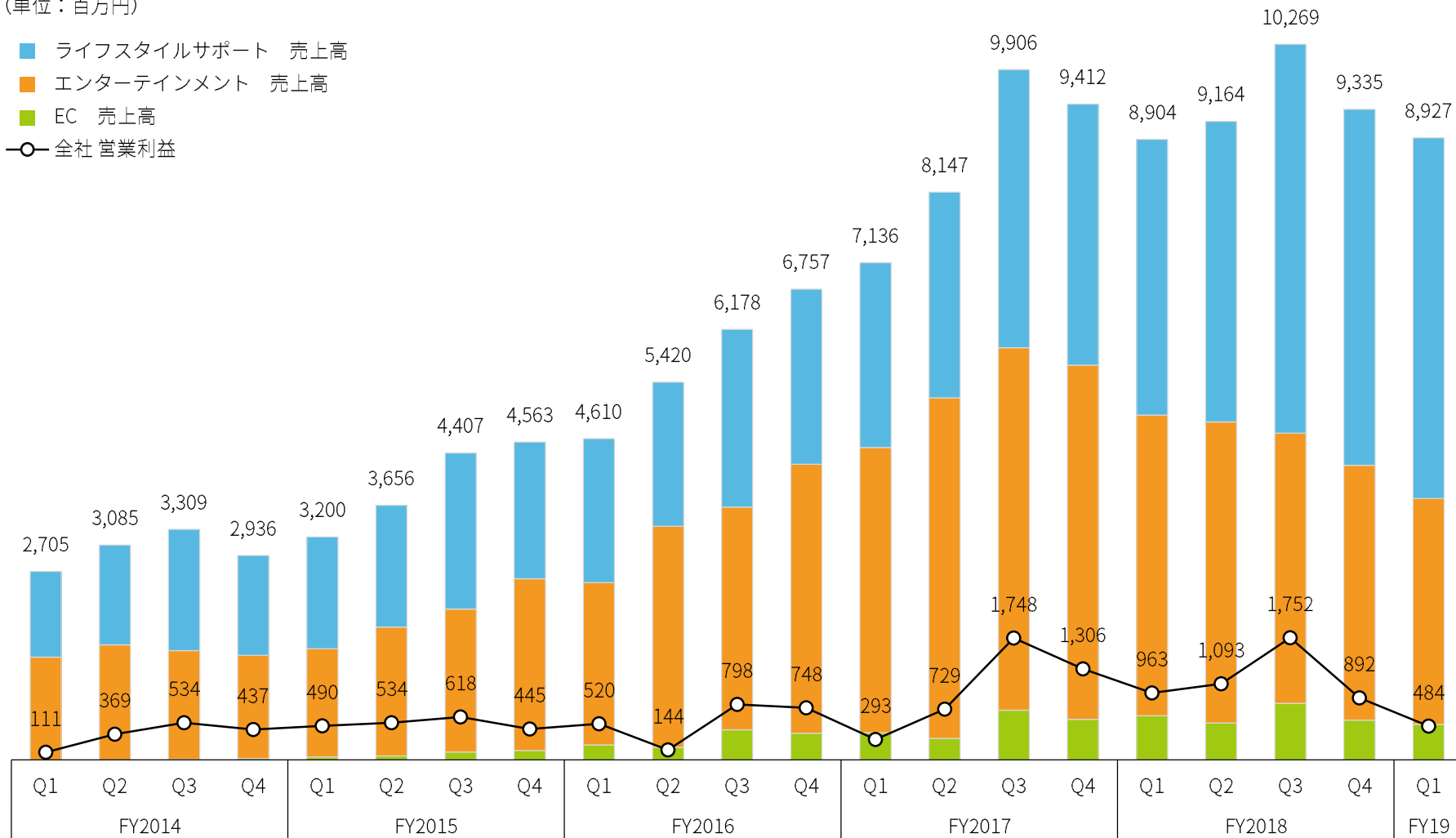
FY2019 Q1 会計期間 (3ヵ月) (2018.08 – 2018.10)

	FY2019 Q1		FY2018 Q1		FY2018 Q4		FY2019 通期予想	
		%		Y/Y		Q/Q		進捗率
売上高	8,927	100.0%	8,904	100.3%	9,335	95.6%	40,000	22.3%
営業利益	484	5.4%	963	50.3%	892	54.3%	4,000	12.1%
経常利益	507	5.7%	980	51.7%	877	57.8%	4,000	12.7%
当期 純利益	257	2.9%	678	37.9%	655	39.3%	2,600	9.9%

連結四半期業績の推移

(単位：百万円)

- ライフスタイルサポート 売上高
- エンターテインメント 売上高
- EC 売上高
- 全社 営業利益



※ ライフスタイルサポート事業の季節要因（引越し関連事業の繁忙期：2-4月、自動車関連事業の繁忙期：12-翌2月）により、例年Q3（2-4月）がピーク

主な経営指標の四半期推移

(単位：百万円)

	FY2016				FY2017				FY2018				FY19
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
売上高	4,610	5,420	6,178	6,757	7,136	8,147	9,906	9,412	8,904	9,164	10,269	9,335	8,927
営業利益	520	144	798	748	293	729	1,748	1,306	963	1,093	1,752	892	484
広告宣伝費	1,817	2,326	2,433	2,758	3,432	3,551	3,623	3,410	3,600	3,866	3,730	3,609	3,931
人件費 採用費	745	805	814	884	872	935	931	1,066	1,025	1,089	1,195	1,443	1,435
キャリア手数料 支払手数料	841	1,171	1,177	1,401	1,468	1,779	2,051	2,108	1,588	1,572	1,561	1,395	1,304
外注費 サーバー費	257	267	275	235	254	297	315	331	532	518	620	605	605
オフィス賃料	138	235	177	177	178	218	238	243	249	251	288	291	292
期末人員数 (人)	548	559	574	583	605	627	710	718	723	788	898	955	989

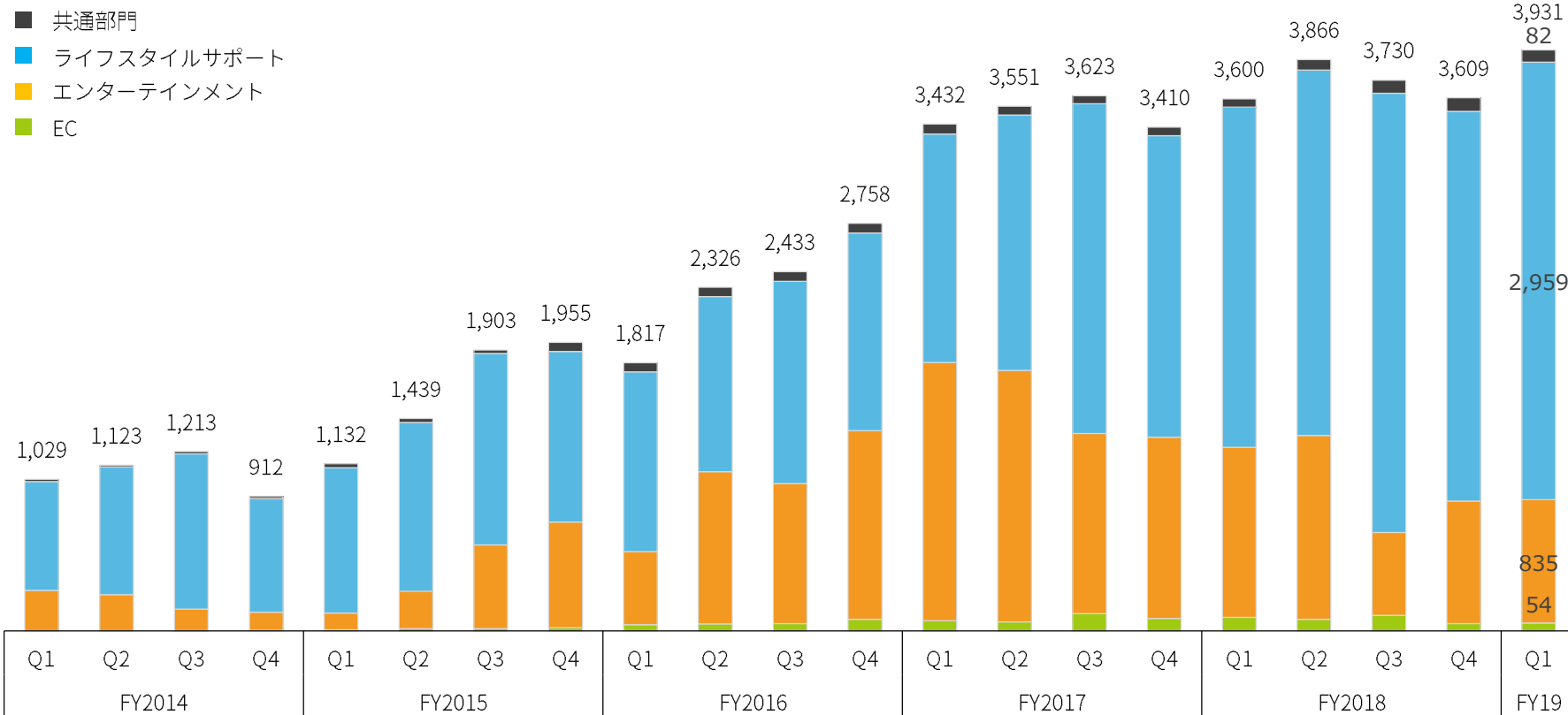
※ 四半期末人員数には本体及び国内外グループ会社の役員（本社員に属さない子会社役員を含む）、正社員、契約社員、派遣社員及びアルバイトを含む

※ アルバイト・派遣の人員数は四半期平均雇用人数（1日8時間換算）

セグメント別広告宣伝費の四半期推移

- ライフスタイルサポートは一部において、繁忙期に向けプロモーションを強化
- エンターテインメントは継続してKPIを見ながら適正運用を実施

(単位：百万円)



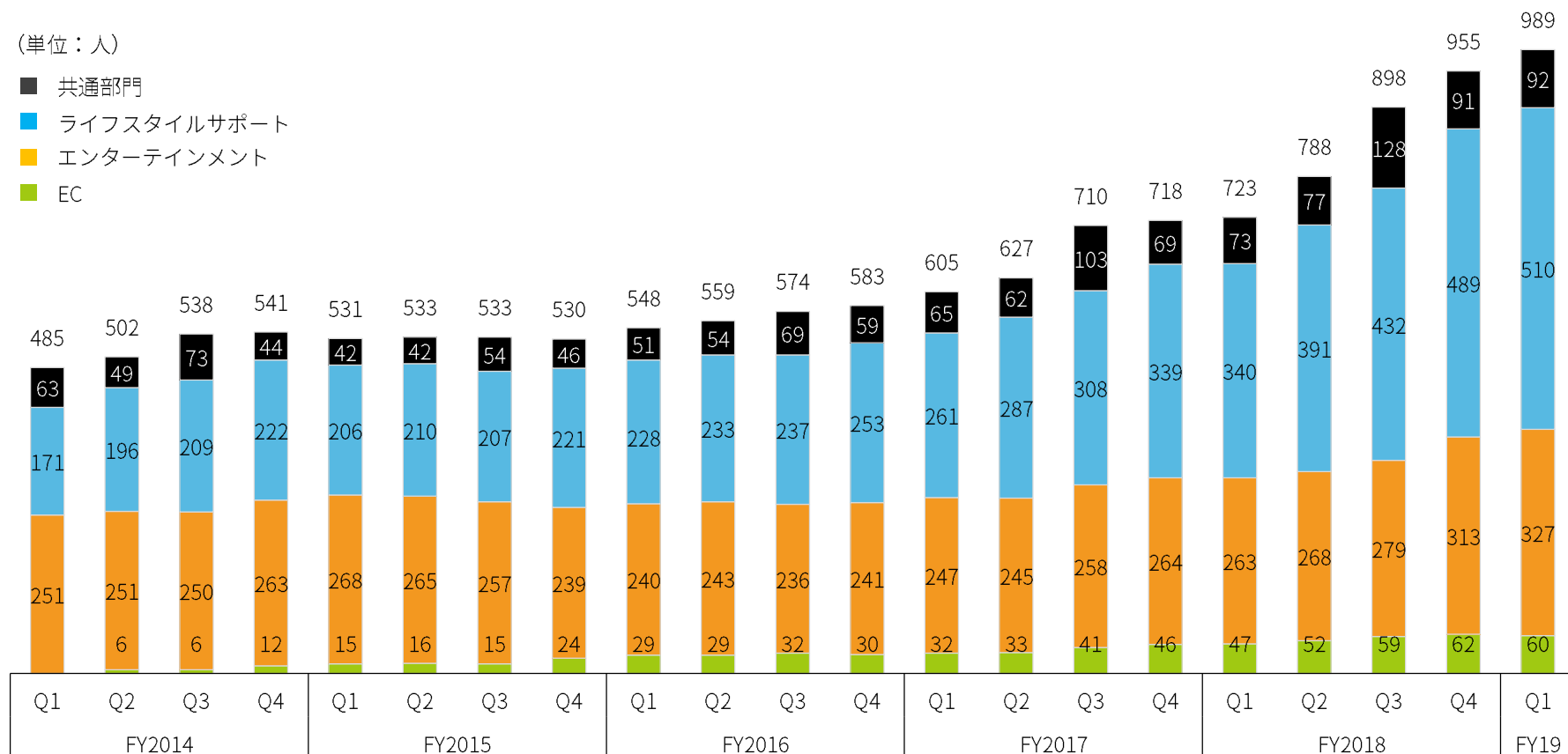
※ セグメント別広告宣伝費の内訳数値は本資料50ページに記載しております

セグメント別人員数の四半期推移

成長に向けた積極採用を継続

(単位：人)

- 共通部門
- ライフスタイルサポート
- エンターテインメント
- EC



※ 四半期末人員数には本体及び国内外グループ会社の役員（本社社員に属さない子会社役員を含む）、正社員、契約社員、派遣社員及びアルバイトを含む

※ アルバイト・派遣の人員数は四半期平均雇用人数（1日8時間換算）

※ 新卒社員はQ3末では共通部門で計上

貸借対照表

■ Increments株式会社買収に伴うのれんは1,076百万円（2018年10月末現在）

（単位：百万円）

	FY2019 Q1	FY2018 Q4
流動資産	11,372	11,488 [※]
現預金	5,570	5,984
受取手形/売掛金	4,334	4,128
固定資産	5,279	5,214 [※]
有形固定資産	1,688	1,684
無形固定資産	2,154	2,070
資産合計	16,651	16,702

	FY2019 Q1	FY2018 Q4
流動負債	4,754	4,464
固定負債	575	583
負債合計	5,329	5,047
有利子負債	178	186
株主資本	11,232	11,566
純資産合計	11,321	11,655
負債純資産合計	16,651	16,702

※ FY2019より「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号2018年2月16日）を適用し「繰延税金資産」を「投資その他の資産」の区分に表示しております。上記にはFY2013の期首に当該会計基準を適用したと仮定して数値を記載しているため、過去に当社が発表した書類と異なる数値が含まれます

2. FY2019 Q1 セグメント別事業詳説

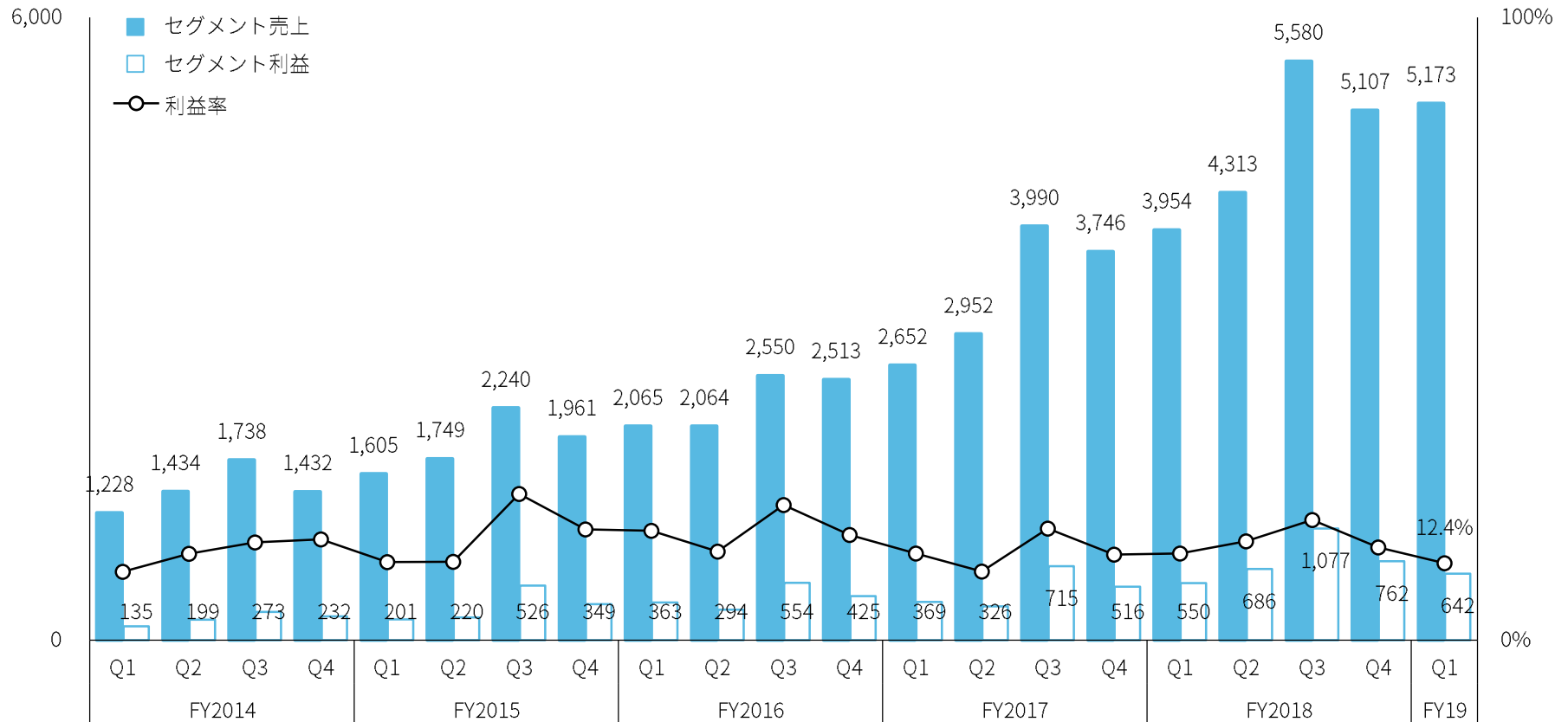
3. FY2019 Q2 進捗
4. FY2019 業績・配当予想
5. 中長期的な展望

ライフスタイルサポート事業 四半期業績の推移

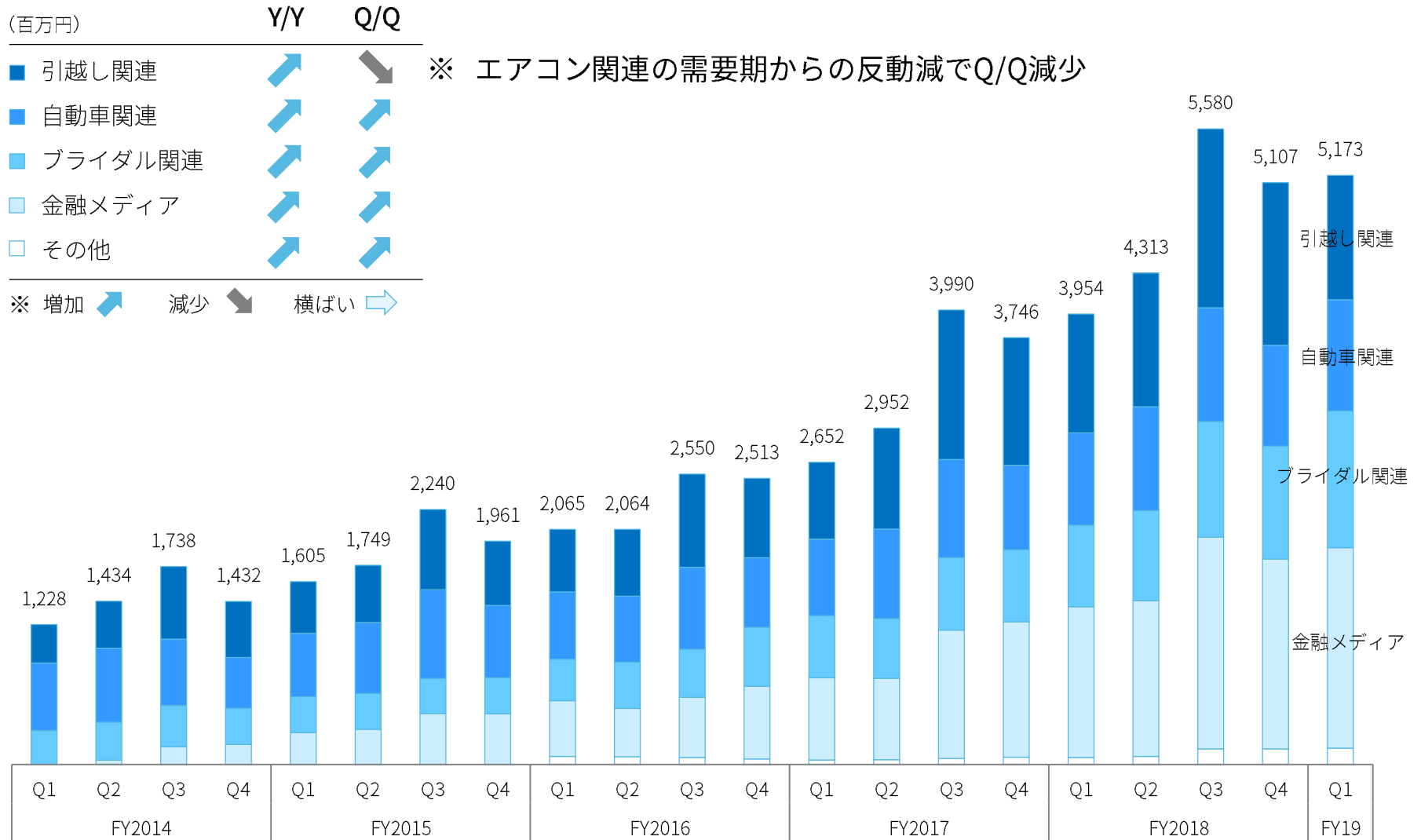
- 各サブセグメントが総じて好調に推移し、Y/Yで大幅に増収増益
- 複数の新規サービスへの先行投資により、利益率が低下

Y/Y
+30.8
%

(百万円)



ライフスタイルサポート事業 サブセグメント別四半期推移

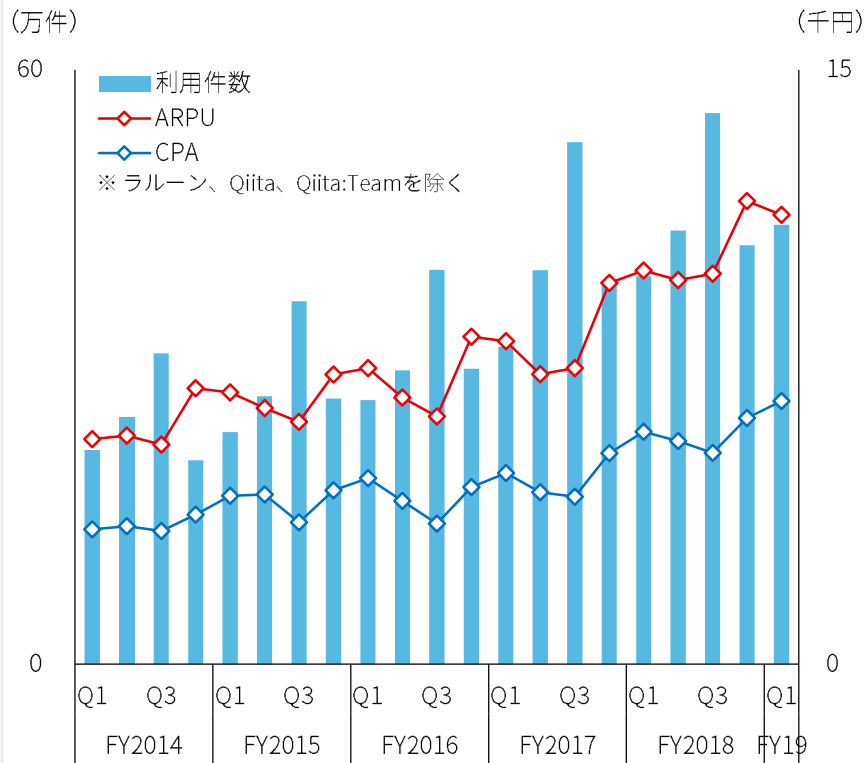


※ FY2018 Q3より、Increments株式会社の運用事業 (Qiita、Qiita:Team) をサブセグメント「その他」に含めております

ライフスタイルサポート事業 主なKPIの四半期推移

利用件数・ARPU・CPA

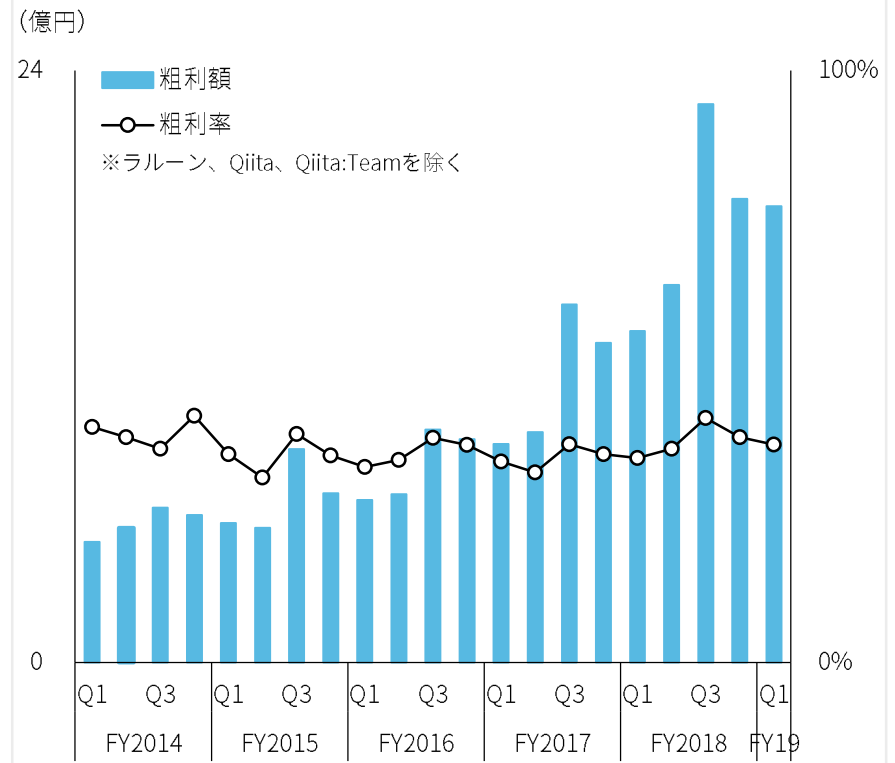
- 利用件数がY/Yで増加
- 高ARPU事業の利用件数増により、ARPUが向上



- 【①利用件数】 = 主要4事業の利用件数 (各サービスの利用件数のうち、売上が発生した件数) の合計 (※同一利用者が複数サービスを利用した場合、獲得コスト発生ベース)
- 【②ARPU: 利用者1人/組あたりの売上高】 = セグメント売上 ÷ 【①利用件数】
- 【③CPA: 顧客獲得1人あたりの広告単価】 = 広告宣伝費 ÷ 【①利用件数】

粗利額・粗利率

- 粗利額がY/Yで大幅に増加
- 粗利率は40%前後の水準で安定推移

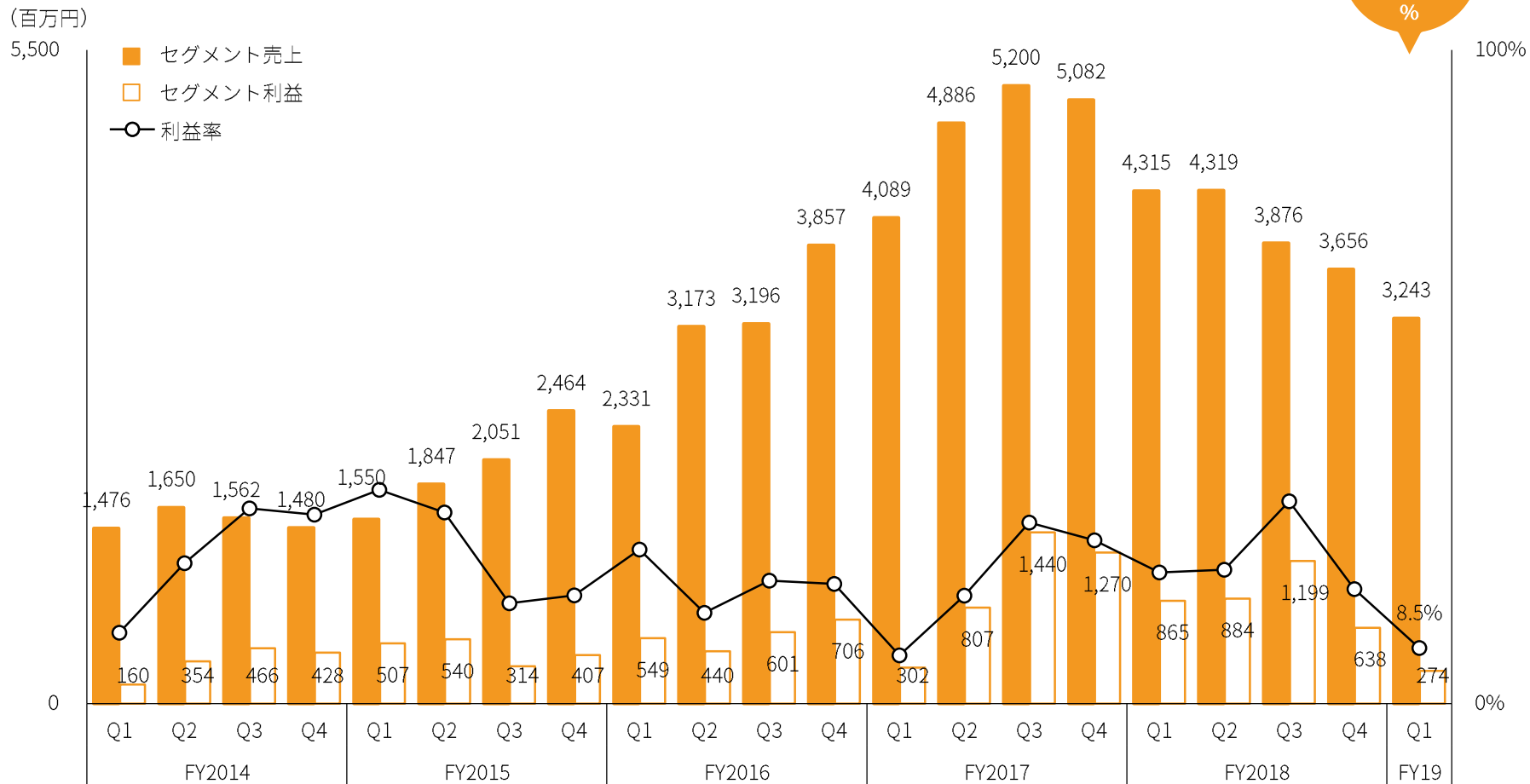


- 【④粗利額】 = セグメント売上 - (広告宣伝費 + 仕入原価)
- 【⑤粗利率】 = 【④粗利額】 ÷ セグメント売上
- ※ 仕入原価等はGross計上分 (エアコン仕入原価、エアコン工事委託費、ハナユメ定額ウェディング原価、商品仕入原価、ハナユメフォト仕入原価等) が対象

エンターテインメント事業 四半期業績の推移

■ 既存タイトルは底打ち、10月より新規の寄与がスタート

Q/Q
-11.3
%

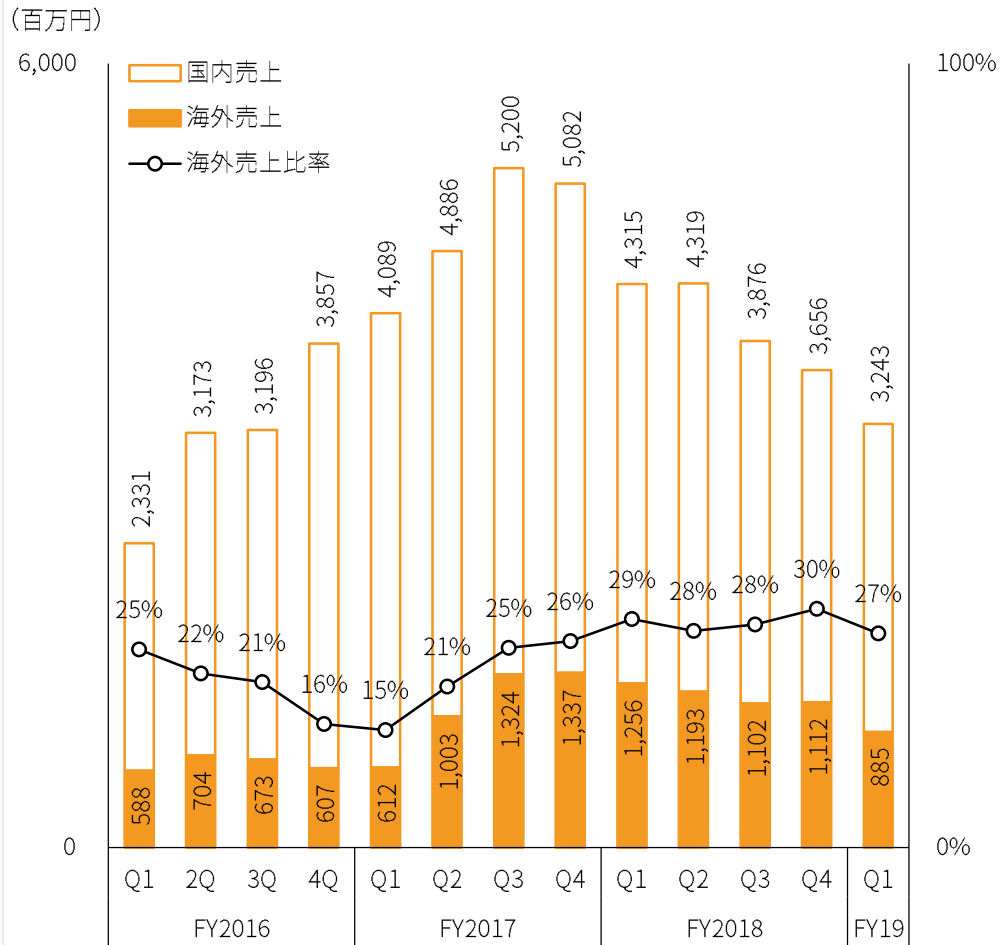


※ エンターテインメント事業の売上計上方法の変更について：

従来は課金時点で課金金額を売上として計上しておりましたが、2018年リリースタイトルより、課金ポイントの消費ベースで売上を計上しております

エンターテインメント事業 海外売上の四半期推移

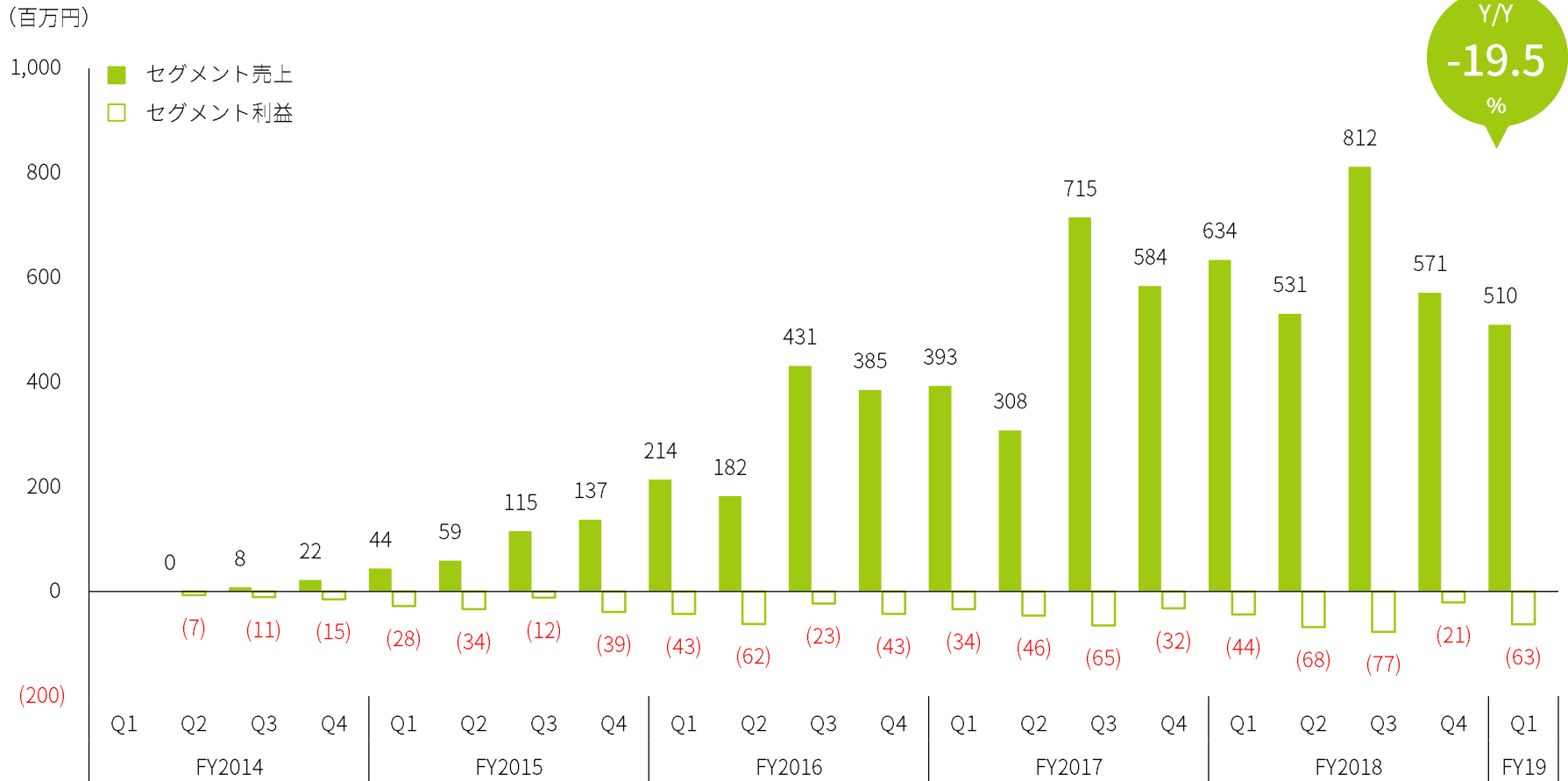
海外売上の推移



配信国・地域	日本	米国	欧州連合	台湾/香港	韓国	東南アジア	中国本土
スタリラ	●						
BASSA	●						
ヴァルコネ	●	●	●	●	●	●	●
ユニゾン	●	●	●	●	●	●	●
ダビパク	●			●		●	
さんすま	●			●			
レギオン	●	英語版					
サマナー	●	英語版					

EC事業 四半期業績の推移

■ 通期黒字化に向けて、物流オペレーション等、運営の最適化に向けた体制整備を優先した結果、売上がY/Y、Q/Qで減少



※ EC事業の自転車通販サイト「cyma-サイマ-」は2013年12月よりサービスを開始しております。繁忙期：3-4月（Q3）

3. FY2019 Q2 進捗

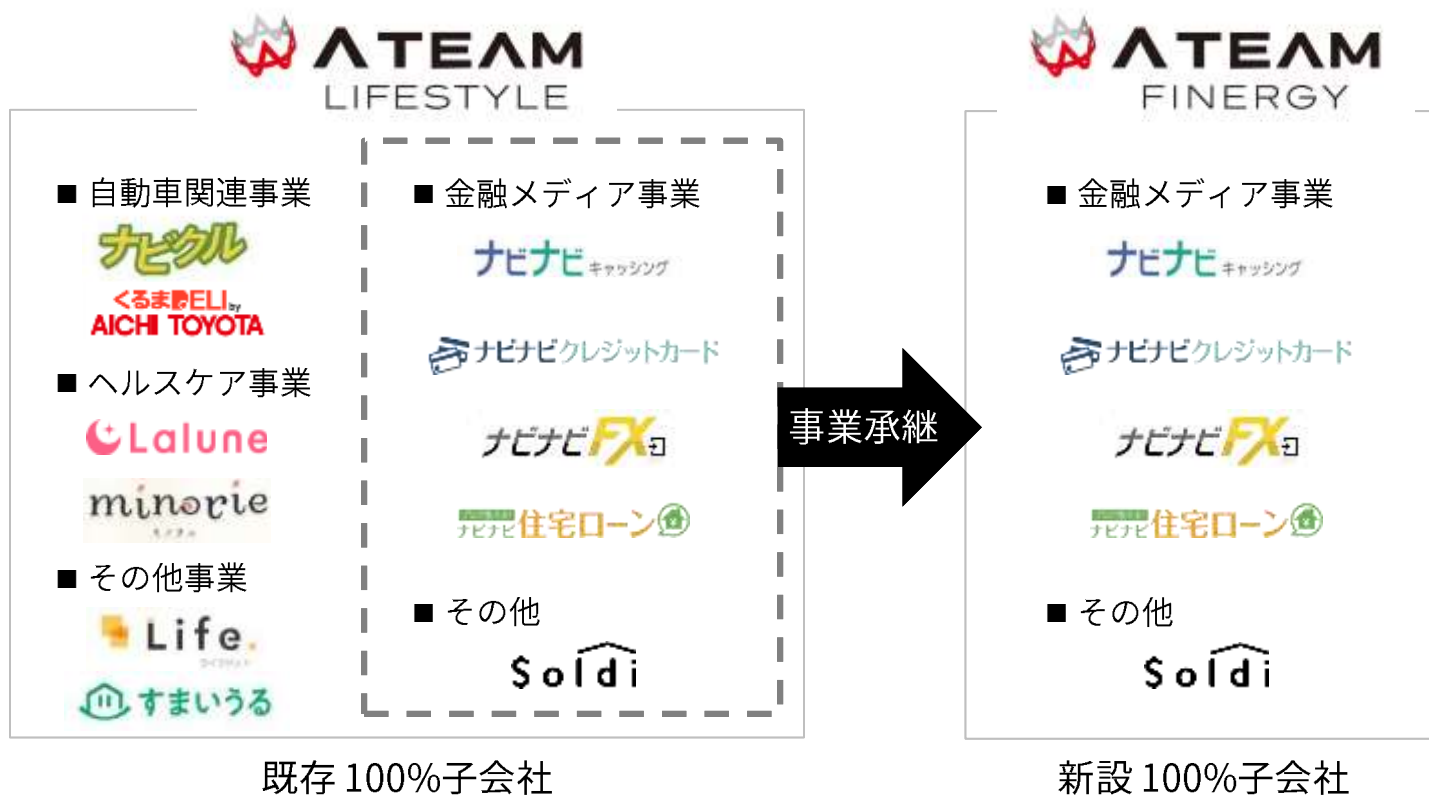
- 4. FY2019 業績・配当予想
- 5. 中長期的な展望

セグメント別トピックス

「株式会社エイチームフィナジー（Ateam Finergy Inc.）」を新設予定

- 目的：金融メディア事業を分離、独立事業会社化し、意思決定の迅速化・専門性の強化を図るため
- 社名に込められた想い：Finance + Synergy + Technology = “Finergy”

全社



セグメント別トピックス

ライフ スタイル サポート

ブライダル関連

「ハナユメ」横浜店グランドオープン

- ウエディングのプロに式場探しや結婚式準備を無料で相談できる「Hanayume (ハナユメ) ウエディングデスク横浜店」を10/25にオープン



自動車関連

NEW

「くるまDELI」本格展開に向け準備中

- トライアルを経て、この冬の本サービス展開に向け営業をスタート



その他 (ヘルスケア)

NEW

「みのりえ葉酸」全国で新発売

- ラルーンユーザーの声から誕生したサプリメント、ママのための葉酸サプリ『みのりえ葉酸』を12/10より全国で新発売



その他

NEW

「Qiita」発の新サービス準備中

- 「エンジニアによるエンジニアのための転職支援サービス」をこの冬のサービス開始に向け準備中



セグメント別トピックス

エンター テイン メント

「少女☆歌劇 レヴュースタァライト -Re LIVE-」 (スタリラ)

- **スタリラとは：**株式会社ブシロード及び株式会社TBSテレビとの3社協業により、ミュージカルを始まりとして、2018年7月よりTBS系列にてアニメ放送もスタートしたメディアミックス作品「少女☆歌劇 レヴュースタァライト」を題材とした新作スマートフォン向けゲームアプリ
- **配信開始日：**Google Play 2018年10月21日、App Store 2018年10月28日



- 11/5に累計100万ダウンロードを突破
- 10/22 Google Playにてフィーチャー
- Google Play、App Store無料TOP1位
- Google Play 売上TOP9位 (10/29)
App Store 売上TOP10位 (10/30)

セグメント別トピックス

エンター テイン メント

「ユニゾンリーグ」 (ユニゾン)

- 12/2にリリース4周年を記念してファンイベント「ユニゾンリーグ4周年感謝祭」を開催



「ダービーインパクト」 (ダビパク)

- 12/1よりダンディ坂野さん出演のTVCM放映開始! 育成アイテム「にんじん」が無料で食べ放題のキャンペーンを開催



「三国大戦スマッシュ!」 (さんすま)

- 11/16-12/4人気TVアニメ『恋姫+夢想』シリーズとコラボイベントを実施



「ヴァルキリーコネクト」 (ヴァルコネ)

- 10/26-11/15 初音ミクのコンサートツアー『HATSUNE MIKU EXPO 2018 EUROPE』とコラボ



4. FY2019 業績・配当予想

5. 中長期的な展望

FY2019 連結業績予想数値

■ 通期連結業績予想について、現時点では従来予想を据え置く

(単位：百万円)

	FY2018 実績		FY2019 (2018.08-2019.07)					
	Q1	通期	Q1実績	Q1予想 (9/7発表)	Q1達成率	通期予想	構成比	通期Y/Y
売上高	8,904	37,674	8,927	9,000	99.2%	40,000	100.0%	106.2%
ライフスタイル	3,954	18,955	5,173	-	-	22,000	55.0%	116.1%
エンタメ	4,315	16,168	3,243	-	-	15,000	37.5%	92.8%
EC	634	2,550	510	-	-	3,000	7.5%	117.6%
営業利益	963	4,701	484	0	-	4,000	10.0%	85.1%
ライフスタイル	550	3,076	642	-	-	3,200	-	104.0%
エンタメ	865	3,587	274	-	-	2,680	-	74.7%
EC	-44	-211	-63	-	-	0	-	-
共通部門	-407	-1,751	-368	-	-	-1,880	-	-
経常利益	980	4,730	507	0	-	4,000	10.0%	84.6%
当期純利益	678	3,306	257	0	-	2,600	6.5%	78.6%

FY2019の取り組み及び業績予想の考え方（再掲）

全社

中長期的な成長に向けた種まきの1年

- 事業投資に加え、企業基盤の強化、人材採用・育成を含む先行投資が集中する1年

ライフ スタイル サポート

既存事業の育成に加え新規事業を複数立ち上げ、先行投資を加速

- 既存事業は営業利益ベースで例年通りの成長を見込むものの、売上はマーケット・競合リスク等をふまえ保守的に予想。複数の新規サービスにおいて中長期的な成長を見据え、先行投資を実施予定
- 業績は、全体として売上成長を保守的、営業利益は微増、営業利益率の低下を前提に予想

エンター テイン メント

既存主力ゲームの収益最大化を図りつつ、新規開発に注力

- 既存は主力ゲームアプリを中心に収益最大化を図る。業績は直近のKPI動向をふまえ合理的に予想
- 新規は株式会社ブシロード、株式会社TBSテレビとの協業によるメディアミックスIPゲームアプリの開発に注力。業績はパートナー企業に分配する収益を除き、現時点での社内期待に基づき予想

EC

通期黒字化に向けた施策に注力

- 自転車販売について原価率低減に向けた商品構成の最適化や配送費削減のための在庫配置の適正化、フルフィルメント強化の継続等の投資及び効果を見込み予想
- 周辺商材の販売強化による収益を実績を基に予想

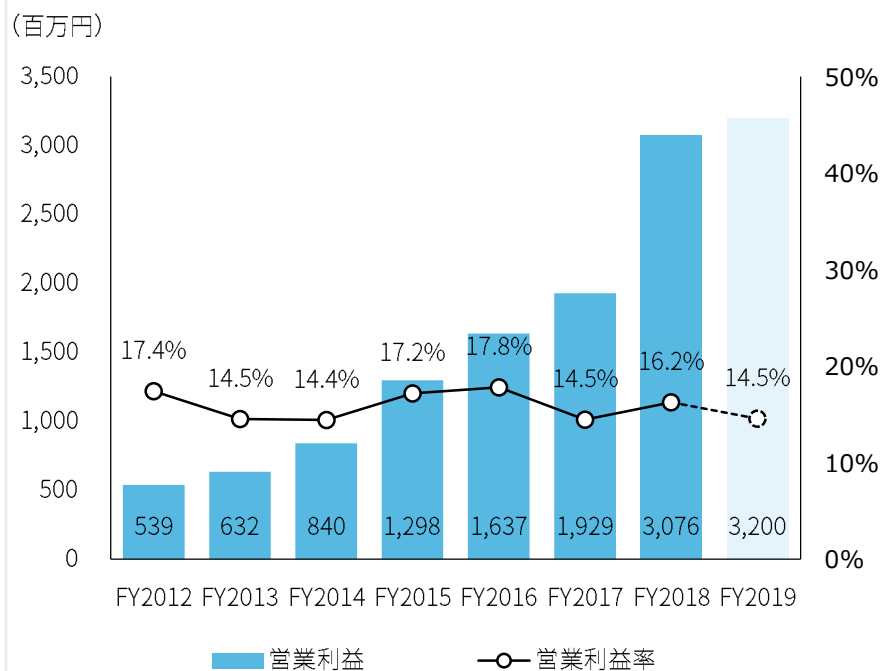
FY2019 ライフスタイルサポート 業績予想の留意点 (再掲)

ライフ スタイル サポート

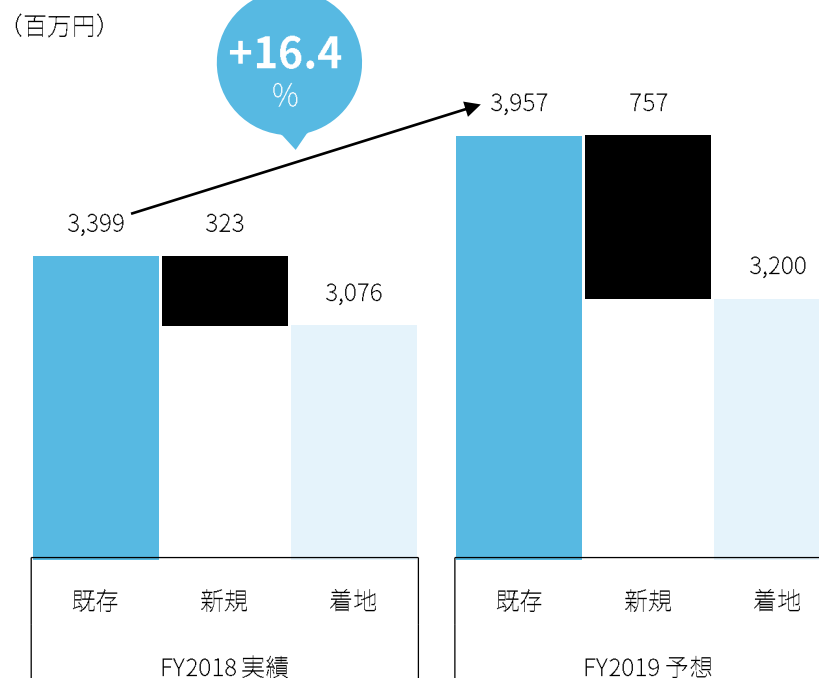
既存は二桁増益予想、新規投資加速のため、全体では通期横ばい

- 既存は営業利益ベースで例年同水準の二桁成長を見込むものの、新規8サービスの立ち上げにおいて、中長期的な成長を見据え、先行投資を実施予定
- 業績は、既存はKPIを基に合理的、新規は現時点で想定可能な投資費用を十分に織り込み予想

営業利益・営業利益率の推移



既存・新規別営業損益内訳



※ 「既存・新規別営業損益内訳」における「新規」が示すサービスの詳細は本資料30ページに記載の8サービスです

ライフスタイルサポート事業 新規サービス (再掲)

新規サービス

自動車関連

くるまDELI

中古自動車の
インター
ネット販売



その他 (ライフエンディング)

Life. (ライフドット)

ライフエン
ディング情報
検索サイト



金融メディア

ナビナビFX

初心者のFX
トレードサ
ポートアプリ



金融メディア

ナビナビ住宅ローン

プロが教える
住宅ローン
情報サイト



その他 (不動産)

すまいうる

不動産売却情
報検索サイ
ト・不動産一
括査定サイト



その他 (生活関連)

ファインドプロ

シロアリ・
ハチ駆除など
出張訪問サ
ービスの検索・
予約サイト



その他 (家計・節約)

Soldi (ソルディ)

通信費・家計
見直しサイト



その他 (ヘルスケア)

minorie (ミノリエ)

「ラルーン」
ユーザーの声
から作られた
妊活サブリEC



FY2019 配当予想 (再掲)

■ 今後も業績を勘案しつつ、長期的に安定的な株主還元を継続予定

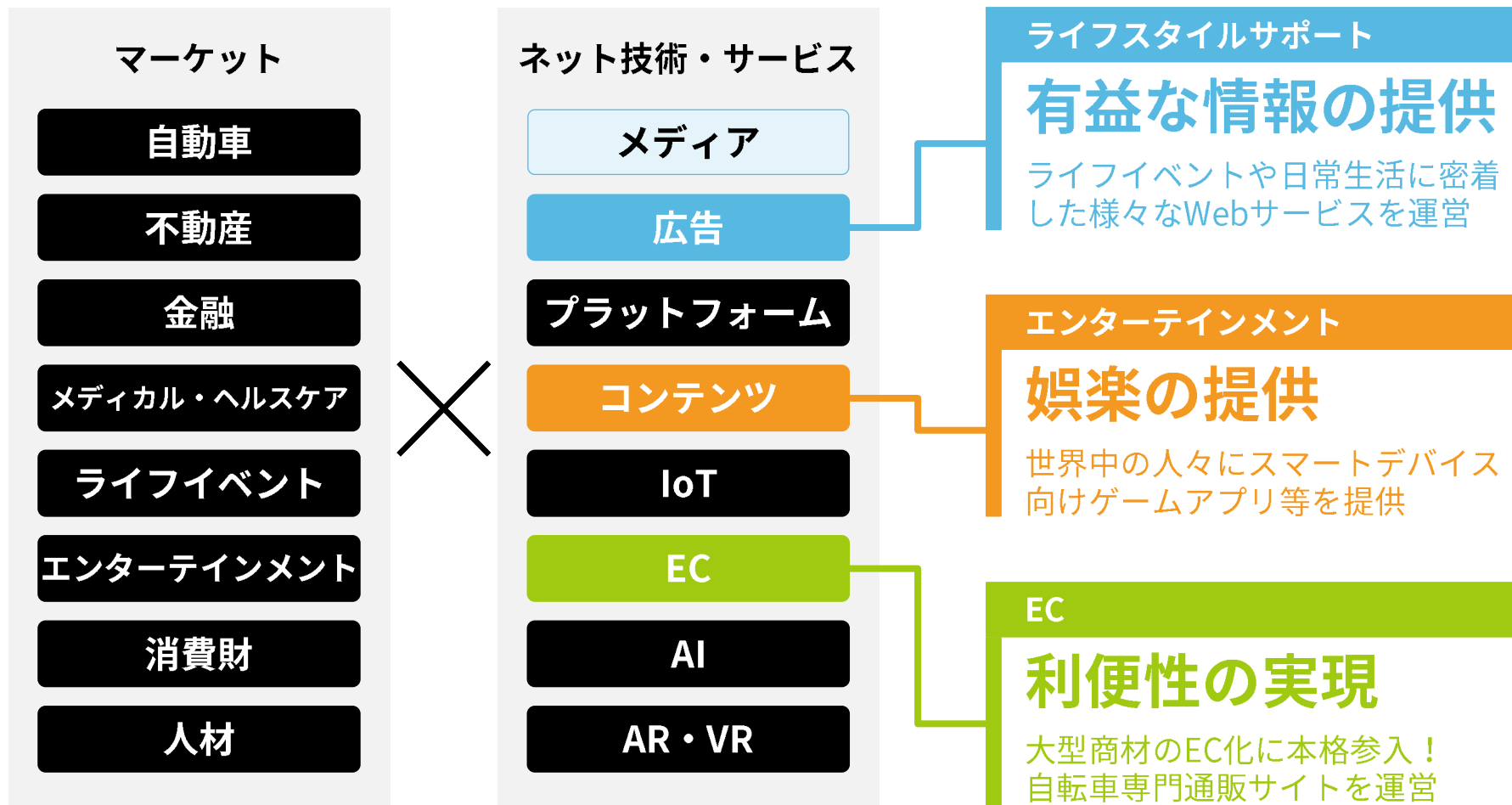
	FY2015 実績		FY2016 実績		FY2017 実績		FY2018 実績	FY2019 予想
	中間	期末	中間	期末	中間	期末	期末	期末
基準日	01/31	07/31	01/31	07/31	01/31	07/31	07/31	07/31
配当実施日	04/03	10/13	04/04	10/07	04/04	10/06	10/05	10月上旬
1株当たり配当金	5.0円	7.5円	5.0円	7.5円	5.0円	22.0円	32.5円	32.5円
配当総額	238百万円		239百万円		517百万円		640百万円	-
(通期)配当性向	17.7%		18.2%		19.8%		19.1%	-

※ ビジネスの特性上、利益が下期偏重型のため、通期業績をもって配当方針に沿った配当金額を決定すべく、FY2018より年1回の期末配当のみとさせていただきます

5. 中長期的な展望

エイチームの目指す姿

今後もインターネットを使った様々なビジネス領域に挑戦し続けます！



※ 順不同、全てを網羅しているものではありません

事業の展望 (数字を約束するものではありません)

全社

既存事業軸を基本としながらも、枠にとらわれず
様々な事業にチャレンジし、新たな収益源を創出

ライフ スタイル サポート

ゆりかごから墓場までの人生のイベントの「点」を「線」につなぐ

- 有益な情報を提供し、生活をより豊かに・より便利にするサービスを『「ネット」×「リアル」』を通じて、より利用者に寄り添う形に

FY2020に売上300億円規模を目指す

エンター テイン メント

日本で企画・開発・運営、世界中の人々に娯楽を提供

- 自社オリジナル企画に加え、有力なパートナーとの協業により、スマートフォンゲーム市場において新規性が高く、グローバルでスケールするタイトルを創出

全世界に向けて月商10億円規模のアプリを複数創出

- 海外売上比率50%を目指す

EC

自転車通販のみならず、自転車にまつわるサービスに積極参画

自転車専門通販No.1サイトを目指す

- 中長期的に国内自転車販売台数の3%を目指す

M&A及びベンチャー投資の方針

ミッション

『Eチームの目指す姿』につなげる
中長期的成長の実現ならびに企業価値向上の加速

M & A

既存事業の競争力強化につながると想定される企業や事業

- ライフスタイルサポート：（例）シェア拡大やシナジーが見込まれる事業、関連メディア等
- エンターテインメント：（例）ユーザーを獲得・確保するための国内外のメディア等
- EC：（例）自転車に限らず、国内外における他の商材EC等

自社で容易に参入できない、参入に時間のかかる事業を持つ企業

ベンチャー 投資

自社参入は不確実性が高いものの、中長期視点で魅力度の高い
事業ドメインや技術を持つ、未上場ベンチャー企業への出資

Eチームのノウハウを活かすことにより、大きな成長が見込める
事業を展開する、未上場ベンチャー企業への出資及び業務提携

APPENDIX 会社概要

会社概要 (2018年10月31日現在)

商 号	株式会社エイチーム
証 券 コ ー ド	東証一部 3662
設 立	2000年2月29日
本 社 所 在 地	名古屋ビルヂング32F
代表取締役社長	林 高生
業 種	情報・通信
セ ク タ ー	インターネット・ゲーム
決 算 期	7月末
連 結 子 会 社 数	6社 (国内5社、海外1社)
連 結 社 員 数	913名 (役員、アルバイトを除く)
単 元 株 式 数	100株



名古屋ビルヂング



梅田阪急ビル



品川イーストワンタワー



紙与博多中央ビル

代表取締役社長の略歴



1971.12.18 岐阜県土岐市に生まれる

1982.12 コンピュータープログラミング 開始

1987.03 多治見市立多治見中学校 卒業

1987.04 ~ 学習塾経営・さまざまなアルバイト

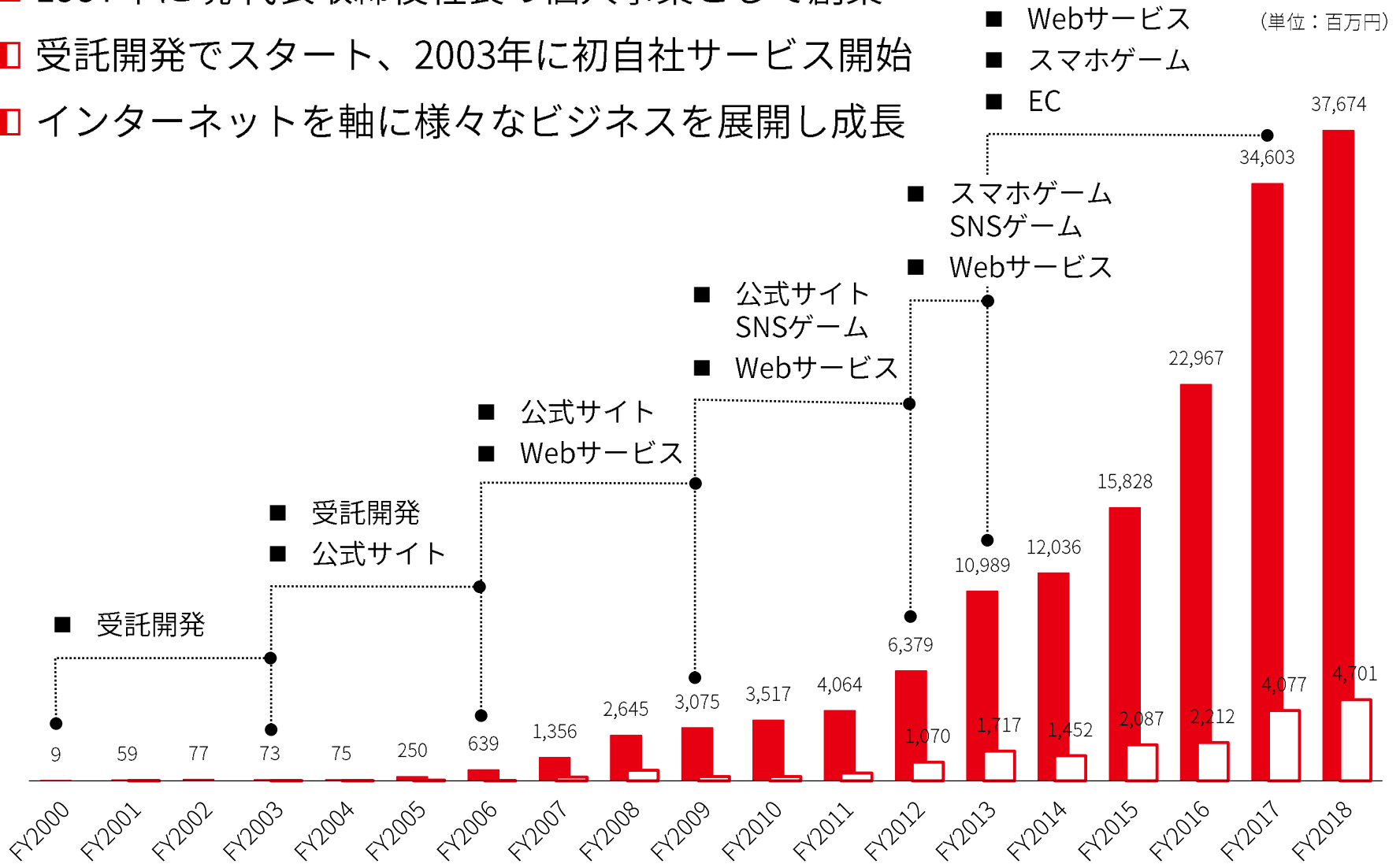
1997.06 個人事業として「エイチーム」創業

2000.02.29 有限会社エイチーム 設立

2004.11.01 株式会社エイチームに組織変更

沿革

- 1997年に現代表取締役社長の個人事業として創業
- 受託開発でスタート、2003年に初自社サービス開始
- インターネットを軸に様々なビジネスを展開し成長



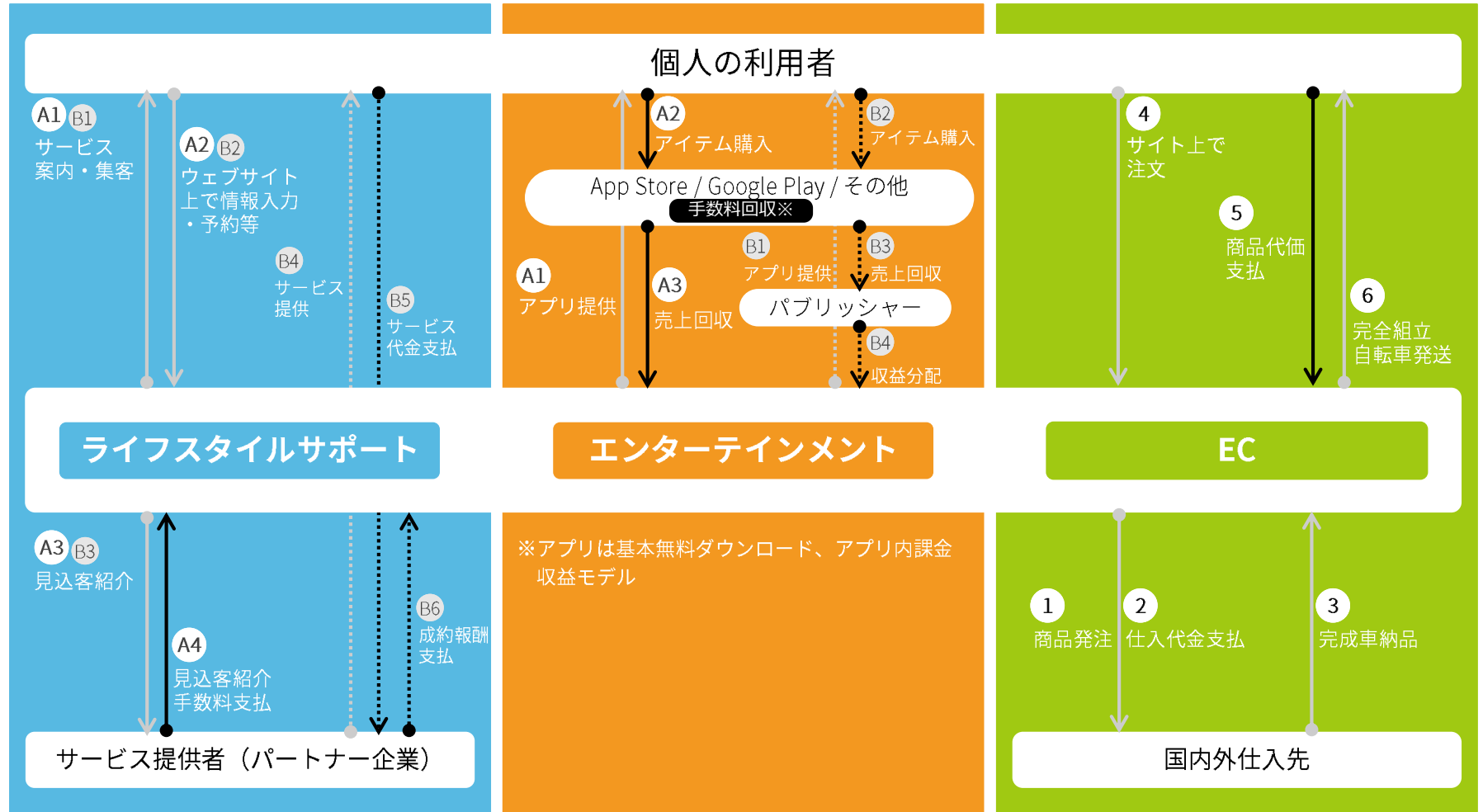
エイチームのビジネス

インターネットを軸に
様々なサービスを提供



ビジネスモデル

A …… メイン収益のビジネスモデル (実線矢印)
 B …… サブ収益のビジネスモデル (点線矢印)
 ⇨ …… 商流
 ⇨ …… 金流










手数料 …… App Store及びGoogle Play等、アプリ配信専用プラットフォーム運営者への支払手数料。アプリ内課金収益から手数料差引後入金。売上はグロス計上

ライフスタイルサポート事業 サブセグメント別主要サービス

引越し 関連	 <p>引越し比較・予約サイト</p>	<ul style="list-style-type: none">一度の入力で最大10社の引越し業者から見積を取得提携引越し業者数は全国270社以上業界シェアトップ、引越し周辺サービスも多数展開
自動車 関連	 <p>車査定・車買取サイト</p>	<ul style="list-style-type: none">一度の入力で最大10社の買取り業者から見積を取得厳正な基準を満たした一流業者と提携業界シェアトップ
ブライ ダル関連	 <p>結婚式場情報サイト</p>	<ul style="list-style-type: none">全国600以上の結婚式場から会場をご紹介プロのアドバイザーが常駐する実店舗を全国12店舗展開「ハナユメ定額ウエディング」、「ハナユメPhoto」等も展開
金融 メディア	 <p>キャッシング・カード ローン総合検索サイト</p>	<ul style="list-style-type: none">厳選した大手銀行、消費者金融のサービスを徹底比較「ナビナビキャッシング」に加え、「ナビナビクレジットカード」 「ナビナビ住宅ローン」「ナビナビFX」を展開
その他		<ul style="list-style-type: none">女性向け生理日予想および体調管理アプリプログラマ向けの技術情報共有サービス

ライフスタイルサポート事業 サブセグメント別新規サービス

自動車 関連		<ul style="list-style-type: none">▪ スマホで注文、自宅へ納車する中古自動車のインターネット販売▪ クルマ選びから納車まで、くるまDELIで完結▪ ディーラーの良質な中古車のみ取り扱い、10日間返品・交換無料
金融 メディア	 	<ul style="list-style-type: none">▪ 初心者のFXトレードサポートアプリ デモを通じて体験いただき、実際の取引までサポート▪ プロが教える住宅ローン情報サイト 住宅ローン情報提供や毎月の負担を軽減する提案サービス
その他 (ライフ エンディング)		<ul style="list-style-type: none">▪ ライフエンディングに関する情報検索サイト▪ お墓・霊園探しを都道府県と霊園のタイプを絞り込んで検索▪ 葬儀・仏壇・仏具・相続・生前準備についての情報提供
その他 (不動産)		<ul style="list-style-type: none">▪ 不動産売却に関する情報検索サイト▪ 不動産の一括査定サイト
その他 (生活) (家計・節約) (ヘルスケア)	  	<ul style="list-style-type: none">▪ シロアリ・ハチ駆除など出張訪問サービスの検索・予約サイト▪ 通信費・家計見直しサイト。格安SIM、格安スマホ、インターネット、プロバイダー、モバイルWi-Fiの比較検索や情報提供▪ 「ラルーン」ユーザーの声から作られた妊活サプリECサービス

Incrementsの完全子会社化（2017年12月）



Increments⁺

M&A 実施背景

- 「エイチームの目指す姿」の実現のため
- 資本を活用した中長期的成長の実現
ならびに企業価値の向上加速のため

- サービス認知度のさらなる向上のため
- マネタイズの拡大に向け、経営力強化
ならびに組織基盤の拡大のため、
他企業との提携を模索

選定理由

- 企業文化の融合の容易性
- Qiitaブランドのビジネスポテンシャル
- エンジニアをターゲットに、
企業・事業認知度の向上

- 技術及び技術者に対するマインド
- 事業開発ノウハウ及び多角事業での
成功実績
- 経営理念への共感

今後の 期待

- 「自社で容易に参入できない、参入
に時間のかかる領域」における新たな
事業の成長による収益貢献
- エンジニアをターゲットとする
認知度の向上による採用力の向上

- 経営力の強化
- Qiitaブランドを軸とする事業開発
及び事業成長

※ FY2018 Q3より、Increments株式会社の運用事業（Qiita、Qiita:Team）をサブセグメント「その他」に含めております

Incrementsの事業内容及びビジネスモデル

Q
i
i
t
a

プログラミングに特化
したオープンな
情報共有コミュニティ

キータ
2011年リリース、広告課金モデル



Markdown

簡単にわかり
やすく書ける



編集リクエスト

みんなで情報を
洗練する



ストック

気になる投稿を
保存して見返す



Contribution

自分の活動成果
が数字でわかる

月間UUの推移

● 13年から6カ年で約30倍



月間PV数の推移

● 13年から6カ年で約70倍



Q
i
i
t
a
:
T
e
a
m

“書く”ことの敷居が低い、
社内向け情報共有サービス

キータチーム
2013年リリース、アカウント課金モデル



Qiita:Teamの
基本サイクル



※ FY2018 Q3より、Increments株式会社の運用事業（Qiita、Qiita:Team）をサブセグメント「その他」に含めております

ゲーム事業 主要ゲーム&ツールアプリ

Game Apps

ミッドコアRPG (ロールプレイングゲーム)



少女☆歌劇 レヴュースタァライト
-Re LIVE-



三国BASSA!!



ヴァルキリーコネクト



ユニゾンリーグ



レギオンウォー



ダークサマー

アクション



三国大戦スマッシュ!

シミュレーション



ダービーインパクト

パズル



ポンゴコンボ

麻雀



麻雀 雷神 - Rising -

公式サイト



エターナルゾーン



ミリオンヴァース

Tool Apps

メモリ解放



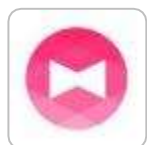
Game Boost
Master

SNS



ジャム

着せ替え



[+]HOME

ZeroApp シリーズ (無料で使える便利ツール)



快眠サイクル
時計



楽々
カロリー管理



アイトレ3D



3分
フィットネス



さくさく
英単語

自転車専門
通販サイト

「cyma -サイマ-」

- 取り扱い自転車200種類以上
- 専属整備士が整備、すぐに乗れる状態で自宅まで配送
- 日本最大級の自転車専門通販サイト



cyma -サイマ-
life & discovery



全品国内整備
国内自社整備工場からお届け

資格を持つ
整備士
による組立・
品質チェック

店舗以上の安心を
1年間のパンク修理保証&ロードサービスつき

全国の自転車店で受けられるパンク修理保証つき!
(お盆までパナシールドGMC (ケブラー))

4つの修理を保証します

- パナシールド
チューブレス対応
- ブレーキ修理
- チェーン調整
- 車体調整

すべて自社整備工場からお届けしています



常時10000台以上の自社在庫を保有
だから価格もお買い得!



APPENDIX 主な経営指標

P/L (FY2017 Q1 - FY2019 Q1)

(単位：百万円)

	FY2017				FY2018				FY2019
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
売上高	7,136	8,147	9,906	9,412	8,904	9,164	10,269	9,335	8,927
Q/Q増減率 (%)	+5.6	+14.2	+21.6	-5.0	-5.4	+2.9	+12.1	-9.1	-4.4
ライフスタイルサポート	2,652	2,952	3,990	3,746	3,954	4,313	5,580	5,107	5,173
エンターテインメント	4,089	4,886	5,200	5,082	4,315	4,319	3,876	3,656	3,243
EC	393	308	715	584	634	531	812	571	510
売上原価	1,105	1,221	1,671	1,671	1,476	1,649	1,959	1,875	1,765
原価率 (%)	15.5	15.0	17.0	17.8	16.6	18.0	19.1	20.1	19.8
販売管理費	5,737	6,196	6,486	6,434	6,464	6,421	6,558	6,567	6,677
販売管理費率 (%)	80.4	76.1	65.3	68.4	72.6	70.1	63.9	70.4	74.8
費用総額 (売上原価+販売管理費)	6,843	7,417	8,158	8,105	7,940	8,071	8,517	8,443	8,442
人件費・採用費	872	935	931	1,066	1,025	1,089	1,195	1,443	1,435
広告宣伝費	3,432	3,551	3,623	3,410	3,600	3,866	3,730	3,609	3,931
広告宣伝費率 (%)	48.1	43.6	36.6	36.2	40.4	42.2	36.3	38.7	44.0
ライフスタイルサポート	1,547	1,728	2,230	2,040	2,302	2,472	2,973	2,637	2,959
エンターテインメント	1,746	1,700	1,220	1,228	1,150	1,244	560	829	835
EC	70	62	117	84	93	79	106	50	54
支払手数料等	1,468	1,779	2,051	2,018	1,588	1,572	1,561	1,395	1,304
外注・サーバー費	254	297	315	331	532	518	620	605	605
オフィス賃料	178	218	238	243	249	251	288	291	292
その他費用	636	634	997	1,034	945	773	1,121	1,096	873
営業利益	293	729	1,748	1,306	963	1,093	1,752	892	484
Q/Q増減率 (%)	-60.8	+148.5	+139.7	-25.3	-26.3	+13.4	+60.3	-49.1	-45.7
ライフスタイルサポート	369	326	715	516	550	686	1,077	762	642
エンターテインメント	302	807	1,440	1,270	865	884	1,199	638	274
EC	-34	-46	-65	-32	-44	-68	-77	-21	-63
共通部門	-343	-358	-342	-447	-407	-483	-446	-487	-368
営業利益率 (%)	4.1	9.0	17.6	13.9	10.8	11.9	17.1	9.6	5.4
経常利益	292	778	1,738	1,308	980	1,096	1,775	877	507
親会社株主に帰属する四半期純利益	138	537	1,162	741	678	754	1,217	655	257

P/L (FY2013 - FY2018)

(単位：百万円)

	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018	Y/Y (%)
売上高	10,989	12,036	15,828	22,967	34,603	37,674	+8.9
Y/Y 増減率 (%)	72.3	9.5	31.5	45.1	50.7	8.9	—
ライフスタイルサポート	4,357	5,834	7,557	9,193	13,342	18,955	+42.1
エンターテインメント	6,632	6,169	7,914	12,559	19,259	16,168	-16.0
EC	0	32	356	1,214	2,001	2,550	+27.4
売上原価	1,392	2,132	2,389	3,615	5,669	6,960	+22.8
原価率 (%)	12.7	17.7	15.1	15.7	16.4	18.5	+2.1
販売管理費	7,880	8,451	11,351	17,139	24,855	26,012	+4.7
販売管理费率 (%)	71.7	70.2	71.7	74.6	71.8	69.0	-2.8
費用総額 (売上原価+販売管理費)	9,272	10,583	13,740	20,755	30,525	32,973	+8.0
人件費・採用費	2,083	2,638	2,798	3,250	3,807	4,754	+24.9
広告宣伝費	4,310	4,279	6,430	9,335	14,018	14,805	+5.6
広告宣伝费率 (%)	39.2	35.6	40.6	40.6	40.5	39.3	-1.2
ライフスタイルサポート	2,673	3,422	4,578	5,109	7,547	10,385	+37.6
エンターテインメント	1,571	789	1,651	3,748	5,895	3,785	-35.8
EC	0	8	61	221	335	330	-1.5
支払手数料等	1,600	1,737	2,586	4,592	7,318	6,117	-16.4
外注・サーバー費	528	826	785	1,035	1,198	2,277	+90.0
オフィス賃料	337	420	433	728	879	1,080	+22.9
その他 (費用総額-上記費用)	411	682	706	3,340	3,303	3,937	+23.8
営業利益	1,717	1,452	2,087	2,212	4,077	4,701	+15.3
Y/Y 増減率 (%)	60.4	-15.4	43.8	6.0	84.3	15.3	—
ライフスタイルサポート	632	840	1,298	1,637	1,929	3,076	+59.5
エンターテインメント	1,866	1,409	1,770	2,297	3,820	3,587	-6.1
EC	0	-34	-115	-172	-178	-211	+18.7
共通部門	-781	-762	-865	-1,549	-1,493	-1,751	+17.3
営業利益率 (%)	15.6	12.1	13.2	9.6	11.8	12.5	+0.7
経常利益	1,718	1,470	2,164	2,094	4,118	4,730	+14.9
税引前当期純利益	1,688	1,364	2,091	1,858	3,854	4,732	+22.8
親会社株主に帰属する当期純利益	1,042	807	1,362	1,292	2,579	3,306	+28.2

B/S (FY2013 - FY2018)

(単位：百万円)

	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018
資産の部						
流動資産 ※	3,698	3,973	6,257	6,827	9,613	11,488
現預金	1,944	2,217	3,097	3,505	5,004	5,984
固定資産 ※	942	1,531	1,399	2,759	3,527	5,214
有形固定資産	102	120	125	1,321	1,666	1,684
無形固定資産	410	355	460	622	507	2,070
投資その他の資産 ※	429	1,055	814	815	1,353	1,459
資産合計	4,641	5,504	7,656	9,586	13,140	16,702
負債の部						
流動負債	1,136	1,305	3,648	4,127	5,202	4,464
固定負債	0	0	0	387	481	583
負債合計	1,136	1,305	3,648	4,514	5,683	5,047
有利子負債	0	0	1,700	1,166	632	186
純資産の部						
株主資本	3,500	4,130	3,900	4,971	7,361	11,566
自己株式	0	0	-1,403	-1,222	-1,177	-481
新株予約権	5	67	108	100	96	85
純資産合計	3,505	4,198	4,008	5,072	7,456	11,655
負債・純資産合計	4,641	5,504	7,656	9,586	13,140	16,702

※ FY2019より「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）を適用し「繰延税金資産」を「投資その他の資産」の区分に表示しております。上記にはFY2013の期首に当該会計基準を適用したと仮定して数値を記載しているため、過去に当社が発表した書類と異なる数値が含まれます

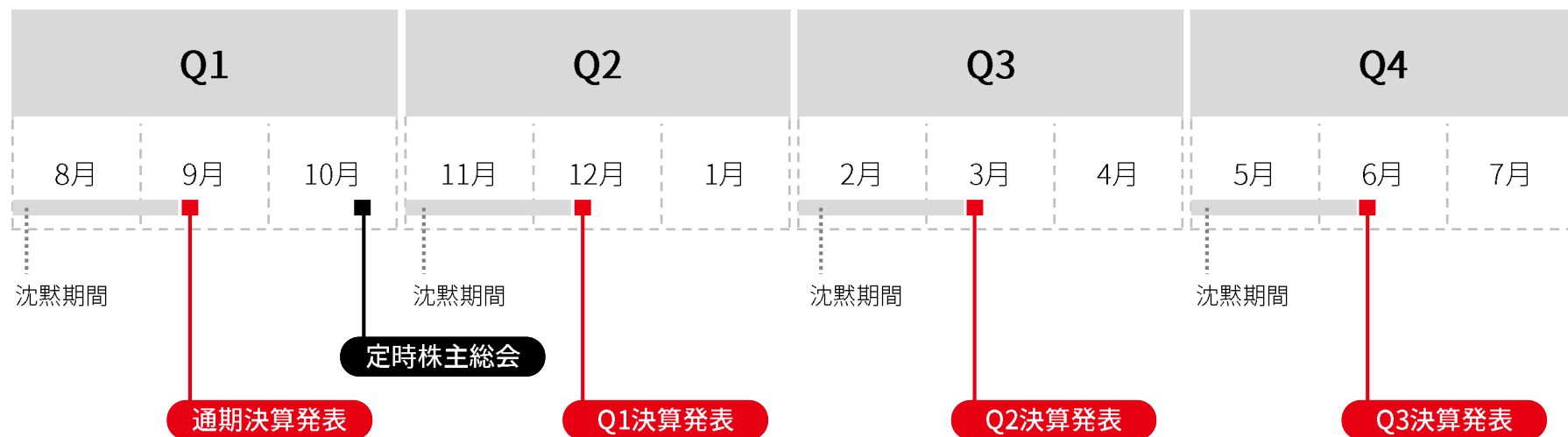
その他経営指標 (FY2013- FY2018)

	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018
発行済株式総数 (株)	19,195,000	19,349,200	19,405,600	19,450,000	19,469,800	19,738,200
自己株式数 (株)	0	0	580,020	302,562	302,562	35,562
期中平均株式数 (株)	18,933,262	19,255,641	19,310,191	18,846,317	18,904,872	19,401,921
EPS (1株当たり当期純利益、円)	55.04	41.96	70.54	68.58	136.45	170.40
EPS増減率 (%)	57.3	-23.8	45.6	-2.8	+99.0	+24.9
ROA (総資産経常利益率、%)	44.1	29.0	32.9	24.3	36.2	31.7
1株当たり純資産 (円)	182.4	213.5	207.2	263.4	389.0	592.2
1株当たり配当金額 (円)	10.61	10.00	12.50	12.50	27.00	32.50
中間配当額 (円)	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	0.00
配当総額 (百万円)	203	192	238	239	517	640
配当性向 (%)	19.3	23.8	17.7	18.2	19.8	19.1
株主資本比率 (%)	75.4	75.0	50.9	51.9	56.0	69.2
自己資本比率 (%)	75.4	75.1	50.9	51.9	56.0	69.3
ROE (自己資本当期純利益率、%)	37.9	21.2	33.9	29.1	41.8	34.9
ROIC (=①÷②、%)	30.3	20.8	21.0	25.1	34.1	27.9
①税引き後営業利益 (百万円)	1,059	859	1,178	1,539	2,729	3,284
②運転資本 (=③+④、百万円)	3,500	4,130	5,600	6,137	7,993	11,755
③株主資本 (百万円)	3,500	4,130	3,900	4,971	7,361	11,566
④有利子負債 (百万円)	0	0	1,700	1,166	632	186

※当社は2011年10月27日に1：100、2012年6月1日に1：3、2015年5月1日に1：2の割合をもって株式分割を行っております。そのため、上記にはFY2011の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たりの金額を算定しております。従いまして、上記には過去に当社が発表した決算書類と異なる数値が一部含まれます

IRスケジュール&お問い合わせ先

年間スケジュール



お問い合わせ先

株式会社エイチーム 社長室 IR

Tel : 052-747-5573

E-mail : ir@a-tm.co.jp

コーポレートサイト 株主・投資家情報 : <https://www.a-tm.co.jp/ir/>

Facebook Ateam IR ページ : <https://www.facebook.com/ateamir/>

「みんなで幸せになれる会社にする事」
「今から100年続く会社にする事」



本発表において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報（forward-looking statements）」を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでいます。それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。